

第39回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と 作業主任者能力認定試験

文虫研発第H29-87号
平成29年12月1日

- 1 主催 公益財団法人 文化財虫菌害研究所
- 2 時期 平成30年3月6日(火)～8日(木)
- 3 会場 3月6・7日 家の光会館 7F コンベンションホール
3月8日 飯田橋レインボービル 2F 2A 会議室
- 4 対象 文化財の虫菌害防除技術者、その他博物館・美術館等の関係者、文化財を保存管理している方(必ずしも受験して資格を取得しなくても、虫菌害および防除の知識習得のために2日間の受講だけでも結構です。)
- 5 受験資格 2日間講習会を受講した者
- 6 受講料 28,000円
当研究所維持会員(団体役職員を含む)は25,000円
- 7 受験料 5,000円
納入された受講料、受験料は原則として理由の如何にかかわらずお返しいたしません。
- 8 申込先 公益財団法人文化財虫菌害研究所
〒160-0022 東京都新宿区新宿二丁目1番8号
新宿フロントビル6階
TEL 03-3355-8355 FAX 03-3355-8356
- 9 試験結果 平成30年3月20日(火)発表
合否に関わらず本人宛に通知いたします。電話での問合せには応じられません。
- 10 申込方法 「参加申込書」(別紙)に所定事項を記入し、受講料、受験料、写真2枚(裏面に名前を記入)を添えて、現金書留で送付してください。銀行振込みを利用される方は下記にお願いします。事務処理上、当日の会場での現金納入はご遠慮ください。
【振込先】
① 三菱東京UFJ銀行 新宿支店(店番341)(普)0194785
公益財団法人文化財虫菌害研究所
② ゆうちょ銀行(金融機関コード:9900)
〇一九店(ゼロイチキュー店、店番:019)(当)0060430
(払込取扱票をご利用の場合 口座番号00130-9-60430)
公益財団法人文化財虫菌害研究所
- 11 申込期間 平成29年12月1日(金)から平成30年2月20日(火)
会場の定員に達した場合は、期限前でも申し込みを締め切らせていただきますので、ご了承ください。

各位

公益財団法人 文化財虫菌害研究所
理事長 三浦定俊



第39回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と 作業主任者能力認定試験開催について

当研究所の定例事業として毎年度開催しております標記講習会および認定試験を、本年度は次のとおり実施いたします。

この講習会と試験は、当研究所の「文化財虫菌害防除作業主任者規程」に基づいて認定・登録された、文化財の虫菌害防除施工や被害調査などを行う技術者の「文化財虫菌害防除作業主任者」資格取得のためのものです。

ここでは文化財虫菌害防除を実施する上で必要な知識として、文化財分野における虫・カビの被害と防除、燻蒸剤、防虫剤、殺虫・殺菌処理剤等の特徴と留意点、健康障害、曝露防止対策等に関する「労働安全衛生」、「安全対策」についてを習得していただきます。

毎年、一般の文化財保存管理者をはじめ、博物館・美術館・図書館・資料館・文書館等において展示・収蔵品や資料等の保存管理をする担当者、文化財に関する生物被害防除業務に携わる方々などが受講し試験に合格して資格を取得しております。

つきましては、ご多忙の折柄とは存じますが、文化財虫菌害と防除対策についてご研鑽いただきたくとともに、文化財虫菌害作業主任者の能力認定試験の資格を得ていただきたくご案内申し上げます。

第39回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者の能力認定試験プログラム

会場 3/6・7 家の光会館 7F コンベンションホール
3/8 飯田橋レインボービル 2F 2A会議室

この講習会と能力認定試験は、国民共有の文化的資産である文化財の保護を目的として、文化財を所有・管理する博物館、美術館職員をはじめとする広く一般の方々を対象として開催しているものです。

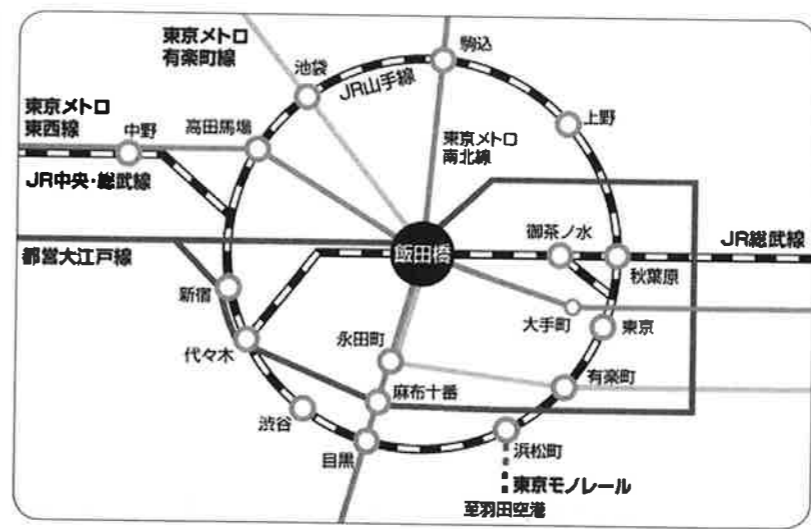
3月6日(火)		【会場】 家の光会館 7F コンベンションホール
10:00~10:05	開講の辞	
10:05~11:05	昆虫に関する基礎知識と文化財に被害する昆虫類の特徴	昆虫類の形態や分類など、昆虫を調べる上で知っておきたい基礎知識の習得と、文化財に被害が認められる昆虫類の種類と特徴に的を絞り解説します。昆虫は種類が多いので、正確に同定(名前を調べる)することが重要です。 東京農業大学 農学部 名誉教授 岡島 秀治
11:05~11:15	休憩	
11:15~12:15	微生物に関する基礎知識	空中には多くの微生物が浮遊し、時には文化財に悪影響をおよぼすこともあります。人の眼には見えない微生物の防除には、微生物の基礎知識を習得し弱点を知ることが重要です。 東京農業大学 地域環境科学部 教授 矢口 行雄
12:15~13:30	昼休み	
13:30~14:40	文化財に対するカビ被害と予防	文化財に対するカビ被害について、カビの基本的な生態、発生条件を述べます。それに基づいて発生による被害の現状を事例を紹介しながら解説します。またカビ発生による文化財被害の防止としての検査法を紹介し、さらに予防の基本と事例を述べます。 NPO 法人カビ相談センター 理事長 高鳥 浩介
14:40~14:50	休憩	
14:50~16:00	文化財の生物被害の調査と予防対策	文化財の生物被害発見のための調査方法と調査の際に注視したほうがよい事柄、被害の特徴を紹介します。併せて予防措置に用いる防虫剤の特徴と使用上の留意点についても解説します。 公益財団法人 文化財虫菌害研究所 研究員 岩田 泰幸

3月7日(水)		【会場】 家の光会館 7F コンベンションホール
10:00~11:20	殺虫・殺菌処理における健康被害	殺虫・殺菌に使用している薬剤は、人に曝露しても健康影響があります。正しく使用し、曝露のない労働衛生管理を行う基本としてこれらの健康影響について正しい知識を学んでいただきます。 信州大学 医学部 教授 野見山 哲生
11:20~12:30	昼休み	

12:30~13:50	殺虫・殺菌処理における作業者の曝露防止対策	厚生労働省は「化学物質におけるリスクアセスメント」の実施を指導しました。ここでは、その内容を勉強するとともに、作業者の曝露防止対策について学びます。 十文字学園女子大学大学院 人間生活学研究科 教授 田中 茂
13:50~14:00	休憩	
14:00~15:20	殺虫・殺菌処理等の駆除対策	文化財に虫菌害が発生した場合、その材質に影響を及ぼさない方法や薬剤を選定し、殺虫・殺菌処理を行う必要があります。ここでは、主な処理方法の特徴と留意点について解説します。 公益財団法人 文化財虫菌害研究所 研究員 岩田 泰幸

3月8日(木)		【会場】 飯田橋レインボービル 2F 2A会議室
10:00~11:30	試験	

会場案内 家の光会館・飯田橋レインボービル



- 飯田橋へのアクセス**
- 〈東京駅から〉
JR 中央線「御茶ノ水」駅
↓
JR 総武線「飯田橋」駅
 - 〈羽田空港から〉
東京モノレール「浜松町」駅
↓
JR 山手線「秋葉原」駅
↓
JR 総武線「飯田橋」駅



- 飯田橋から会場へのアクセス**
- JR「飯田橋」駅西口から徒歩6分
 - 地下鉄
有楽町線/南北線「飯田橋」駅から徒歩5分
東西線/大江戸線「飯田橋」駅から徒歩9分
(地下鉄はB3出口)